今月の寺ともさん イスパニア フラメンコ講師 清水七与 さん



今月の寺ともさんは、イスパニアフラメンコスタジオで講師をしておられる清水七与さんです。フラメンコギターが好きで見学に行ったらフラメンコに魅せられた清水さんは、高松と丸亀でフラメンコを教えておられます。 お教室には幼稚園から 60 代の方まで幅広い年齢層がお集まりです。 足を踏み鳴らすのが、ストレス発散になり、ジムとは違った筋力トレーニングトレーニングにもなり美容と健康にも効果抜群です。フラメンコの一番の魅力は、踊り手と歌い手とギタリストの三者が、お互いがお互いに向

き合い、思いやりながら支え合い舞台の真ん中で一体となった瞬間は、とっても気持ちよく最高の気分になるそうです。もともと近世の南スペインでのジプシー弾圧から生まれたとも言われるフラメンコは、神に捧げる歌はもちろん、愛情・家族・恋人・戦争などと言った人間臭い歌もたくさんあり、迫害されても元気出して頑張らなきゃという魂がベースにあるそうです。そんな奥深い一面もあるフラメンコですが、たまたま清水さんが出演していたステージを拝見する機会があり、痛く感動致しました。中でもジプシーキングスの「ボラーレ(飛翔)」は、私たちにもビールのCMソングとしてなじみ深く、自然と体が躍り出してしまう程でした。いつか機会があれば、徳成寺でも皆さんにご覧頂きたいと思っています。フラメンコに興味のある方、その折にはぜひお見逃しなく。清水さん、これからも華麗なフラメンコの舞いを楽しみにしています。



名前:モコちゃん

性別:み

お年:10歳

種類:マルチーズ

好物:チーズ味の食べ物

苦手:散歩・トリミング 住所:久保さん宅(高松市)

性格:明るい

ご自慢のペットちゃん 募集中だにゃん!

エピソード:赤ちゃんの頃、毛がモコモコしていたことと奥様が俳優の速水もこみちのファンだったこととのないました。とにかく元気なモコちゃんは、私がお参りに伺うと帰るまで吠え通した。あろうことか久保さんちの説走されて、探し回った挙句に警察に保護のて、探し回った挙句に警察に保護されていて、事無きを得たこともありました。とは言え、久保家の人気をであることは揺るぎませんでした。

総代の川崎です。毎日大変暑い日々が続いていますが、7月9日や7月27日には近くの香東川の潜水橋が水没するなど香東川には、例年と違い夏であるのに水がよく流れています。全国的には豪雨で大きな被害のでているところがありますが、四国の水がめ・早明浦ダムの貯水率が低下し、水不足が心配されています。その理由として、今年は梅雨入り以来、雨をもたらす雲が、西北西からやってきており、四国山脈の南ないし東南東にある早明浦ダム上流には雨が少なく、讃岐山脈の北側には雨がよく降っているようです。

異常気象が日常的に起きています。香川県は災害が少ないと考えていて も思わぬ災害がやって来るかもしれません。一人一人が注意していく必要 があります

